

登録地域建造物資産



第133号

種村家住宅

たねむらけじゅうたく

所在地	西区枇杷島一丁目2番18号
年代	昭和8年築
用途	住宅

東枇杷島町から栄生町に向かう旧道沿い、惣兵衛川近くで医院を開業していた先代当主が、料亭建築も手がける腕利きの工務店によって建築した邸宅。二重瓦屋根の門構えに続く板塀ごしに漆喰塗の眉破風をもつ重層入母屋造りの主屋がある。北側からは杉皮張りの堂々たる主屋の姿を見ることができる。式台のある玄関、洋室の応接間、気品ある座敷、遊び心ある水回りなど、明治以降に発展した住宅建築の一頂点といえる昭和初期の粋を集めた木造住宅である。先代は多くの名古屋財界人と交流があり、たびたび当家で歌会が催されたとうかがった。

